

大学院特別講義のご案内

日時： 2016年6月21日（火） 17:15～18:45

場所： D棟4階 大講義室

講師： 宮地 建夫（東京都開業）

演題： 『咬合三角の効用と弱点』

要旨： 咬合三角は欠損歯列のレベル評価の一つで、特に症例間の比較を容易にする。この比較には“縦軸の使い方”と“横軸の使い方”がある。さらに症例の経過を検討するときに、欠損拡大の傾向をコースとして掴むことができる。しかし“時間軸”が欠落していることや“感度や特異度”での弱さがある。欠点のカバーを含め咬合三角の臨床的な使い勝手をお話したい。

（問い合わせ先：有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野 内線：2954）

※「口の難病」セミナーを兼ねます。